文星芸大附 now!

文星芸術大学
附属中学校・高等学校
〒320-0865
宇都宮市睦町1-4
電話（028）
636-8000（中学直通）
636-8585（高校直通）
http://www.bunsei-art.ac.jp
発行 教務部・学報編集係

建学百年に向けてさらなる雄飛を

文星芸術大学附属中学校・高等学校長　上野憲示

新入生諸君、入学おめでとう。つい先日入学式を挙行したかと思えば、いつしか桜の季節も過ぎ、今はもう半袖が恋しいくらいの陽気になった。時の経つのは早いものである。入学して二ヶ月が経ち、諸君も高校、あるいは中学校の生活に少しずつ慣れてきたことと思う。

高等学校の生徒の中には、授業においても、部活動においても、中学校とのレベルの差にとまどいを感じている諸君も多いとは思うが、高等学校という厳しい環境の中で、君たちが日に日にたくましくなっていくことを楽しみにしている。そのためにも、日々の授業や部活動に全力で取り組み、自力をつけていってほしい。

中学校においては、本校の授業は、小学校に比べて質、量ともに大幅にアップしている。慣れるまでは一日を終えるだけでも大変に感じるかもしれないが、ぜひ、頑張ってもらいたい。

本校の校訓は「三敬精神」として、三つの敬をうたっている。

「自己（おのれ）を敬へ」とは、「常に自信を持って事に当たり、自分を大切にし、自分を錬磨し、自己の尊厳を自覚するよう努力しなさい」という意味である。

「他人（ひと）を敬へ」とは、「常に他人の立場を理解し、尊重して他人に迷惑をかけてはいけない」という意味である。

「仕事（こと）を敬へ」とは、「進んで人のため社会のために奉仕するよう努力しなさい」という意味である。

また、「獅子象を搗（とら）うるに其の力を全うし、兎を搗うるにも其の力を全うす」という「ライオン主義」も本校の伝統的な校是である。「事を為すに当たっては、いかなる状況下でも、全力をあげて行うよう努力しなければならない」という意味であり、全力主義とも言える。

心身ともに健康で、思いやりと豊かな人間性を持った人物になれるよう、三敬精神を基盤とし、どんな状況であれ、全力を尽くすライオン主義を体得すべく、日々自らのモチベーションを高めて努力してほしい。

さて、昨年度は、部活動、学業ともに本校生徒が大いに気を吐き、多くのアドバルーンが上がった。

部活動においては、硬式野球部が夏の県大会を連覇し、二年連続甲子園大会出場を成し遂げ、一昨年のチームを上回る勝ち星をあげ、栃木県代表として大いに甲子園を沸かせてくれた。また、陸上競技部の弓田倫也選手が、ハンマー投げで、「高校三冠（インターハイ・国体・日本ジュニア・ユース陸上）」全国優勝という大きな偉業を達成した。

大学進学においては、東京大学、京都大学、北海道大学、筑波大学、東京外国語大学などの難関国立大学をはじめ、早稲田大学、慶応大学、東京理科大学などの難関私立大学にも多数合格者を輩出した。部活動、学業ともに文星の名が全国に喧伝され、大いに盛り上がった一年であった。

明治四十四年に創立した本校は、二年後にはいよいよ建学百年の節目を迎える。その時、本年入学した諸君は最上級の三年生である。学校生活を通して三敬精神を見事体得し、本校百年の節目の年に、諸君が最上級生として大いに活躍してくれることを切に願っている。

文星芸大附now!は、平成17年4月に「文星芸術大学附属中学校」の開校に合わせて発刊されました。

1p ＜学校長より＞
2p ＜学年主任より＞
3p ＜新任職員紹介・検定試験＞
4p ＜輝け！！文星健児＞
5p ＜本当の「夢」を持とう＞
6p ＜新任職員紹介＞
7p ＜宿泊体験学習他＞
8p ＜入学式・ＨＲバス旅行＞

中学校行事予定

▽六月
2日(月) 衣替え
6日(金) 創立記念式・社会科見学（東京電力今市発電所）
7日(土) 校内球技大会
8日(日) 第九十八回創立記念日
14日(土) ボランティア実践（中央公園）
20日(金) 裏千家茶道関東地区大会（宇都宮市文化会館）
28日(土) 福祉体験学習
30日(月) 振替授業（金曜日の授業）

▽七月
2日(木)～4日(金) 期末テスト
12日(土) 私学模試
18日(金) 第一学期終業式・壮行式

高校行事予定

▽六月
2日(月) 衣替え
6日(金) 創立記念式
新入生歓迎校内体育大会
8日(日) 第九十八回創立記念日
12日(木)～14日(土) 保護者会（個人懇談）

▽七月
1日(火)～4日(金) 期末考査
7日(月) ベネッセ総合学力テスト（普一・二年）
11日(金)～12日(土) ベネッセ総合学力記述模試（英・普三年）
12日(土) ベネッセ総合学力テスト（英一・二年）
18日(金) 第一学期終業式・壮行式

高等学校

夢に向かって

第1学年主任
岩泉　徳栄

一年生の皆さんが、本校に入学し、早いもので二ヶ月が過ぎました。「光陰矢のごとし」を実感している次第です。

さて、義務教育課程におきましては、知・徳・体のバランスのとれた力、つまり「生きる力」を身につけてこられた生徒諸君ですが、高校教育では、義務教育内容の確実な定着を図り、さらに「自ら学び、自ら考える力」の育成を目指していきます。

学年担当者は、生徒一人ひとりの能力・適性・興味・関心・進路などを考えながら個性を最大限に伸長させ、皆さんの高校入学から卒業までの目標（夢）を実現させたいと願っています。

最後に、皆さん全員が、これからの高校生活を通し、最後まであきらめず三年間心血を注ぎ継続できるものを、何かひとつでもみつけてくれることを望みます。継続も才能のひとつです。決して途中であきらめず、夢の実現に向けて努力を続けてください。皆さんの今後の活躍を心より期待しています。

充実した一年にするために

第2学年主任
山口　和正

二学年がスタートして、早二ヶ月が過ぎました。一学年の時以上に、学校生活において責任を持って取り組むべき学年ですので、十分気を引き締めて、この一年を過ごしてもらいたいと考えています。

特に二学年は、他学年にはない修学旅行という行事もあります。楽しみな反面、校外において本校の生徒としての自覚を持って行動できるかどうかが試される機会でもあります。

この一年が充実したものとなるかどうかは、一人ひとりの自覚に大きく関わります。その自覚と責任を育てるために、私たちスタッフも助力を惜しまず取り組んでいきたいと考えています。よろしくお願いします。

文星附高の悩み多き若武者へ

第3学年主任
千代野　仁

先日あるクラスでの授業中の話。「永久に生きると思いこんでいる人々」という教科書の一行で、「話聞いてるの？」と叱咤したくなる連中がその瞳を輝かせました。「きっと人は皆、一生懸命生活していると、自分は永久に生きると思っちゃうんだよ」という私の言葉から始まりました。私自身「一生懸命」という言葉に一種のストレスを感じます。「生きる」という言葉にはとてつもない世界と、いくら見ようとしても辿り着けない深さを感じます。「人は多かれ少なかれストレスを心の中で転がしながら生きている」、「そんな時間を持つことはきっといいことなんだよ」なんて若者達に講釈しています。何でいいことなのかは宿題でした。

もう一つ。新年度を迎えて若者達にさも偉そうに言ったこと…。「今度生まれ変わったら○○になりたい」とか「生まれ変われるのなら…」なんて簡単に人は言うけど、旅立てばすべて終わり。生きている今、望んでいるなら生まれ変わればいいのさ。ゆっくりと。

学年担当教員

《第一学年》

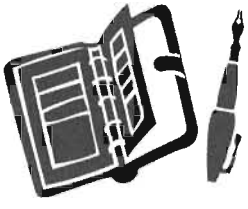
総務	富永　一巳
主任	岩泉　徳栄
副主任	伊沢　修一
生徒指導	渡辺　誠
学年担当	瀧島　一利
学級担任	
一組	柵山　英樹
	荒井　祐也
二組	梶川　崇
三組	安達佳奈子
四組	雪野　賢
五組	関塚　貴光
	高木　肇
六組	川村　大介
	田中　恵
七組	西牟田浩章
八組	白石　一徳
九組	田島　基行
	渡辺　誠
十組	中田　裕市
十一組	佐藤　輝明
十二組・十三組	伊沢　修一
	田口　純平
十四組	石渡佑一郎
十五組	阿部　克美

《第二学年》

総務	吉澤　利治
主任	山口　和正
副主任	小菅　光春
生徒指導	直井　秀幸
学年担当	星野　英雄
	石井　隆嗣
学級担任	
一組	佐藤　史徳
二組	福田　和弘
三組	菊地　幸子
四組	中根　雅之
	飯島　芳美
五組	荒川　喜昭
六組	富田　健作
七組	野口　秀敏
八組	加藤　総明
九組	船木　勝
十組・十一組	尾田　大輔
十二組	小菅　光春
	石塚　玲子
十三組	直井　秀幸
	荒井　千穂

《第三学年》

総務	鈴木　幸夫
主任	千代野　仁
副主任	馬場　義浩
生徒指導	長谷川　聡
学年担当	新井　隆義
学級担任	
一組	染野　幸弘
二組	竹内　昭夫
三組	高橋　伸夫
四組	馬場　義浩
	坂巻　敦志
五組	畠田　和明
	守谷　淳子
六組	長谷川裕二
七組	南木　和喜
八組	小林　秀晃
九組	根本　哲也
十組・十一組	長谷川　聡
	海老原俊光
十二組	田村　伸也
十三組	笹沼　芳孝



新任教職員紹介

石川　由次
（数学科）

活気ある生徒諸君や先生方と出会い、教育環境の整った本校で仕事ができることを大変うれしく思います。

私は、主に数学の授業を通して皆さんに接することになりますが、学ぶことの喜びや修得の充実感を持って将来に夢を抱いて欲しいと思っています。

生徒の活躍や進路実現の成果には生徒自身の努力は当然ですが、生徒を支える先生方の経験や知恵、強い信念があります。私も早く先生方の仲間入りをし、微力ながらお役に立ちたいと思っています。よろしくお願いいたします。

黒須　美代子
（養護教諭）

はじめまして。養護担当の黒須美代子です。学校に勤務するのは初めてです。保健室では、今を輝く生徒の皆さんが、健康で安全な学校生活を送れるようにお手伝いをします。また、心と体の健康づくりもサポートしますので、健康について疑問に思うことがあれば、気軽に利用してください。

至らない点も多々あるかと思いますが、誠意をもって頑張りますので、今後ともどうぞよろしくお願いします。

海老原　俊光
（英語科）

はじめまして。海老原俊光と申します。出身は宇都宮で、宇都宮大学を卒業した後、宇都宮短期大学附属高等学校で一年間お世話になりました。その後、二〇〇七年度はカナダに渡り、市役所での翻訳の仕事や幼稚園での勤務経験を経て今に至ります。大学時代にも交換留学でカナダに一年間留学しました。英語の授業に加えて、これらのカナダでの経験を少しでも活かすことができればと思います。よろしくお願いします。

田口　純平
（家庭科）

皆さん初めまして、田口純平と申します。昨年は小学校に勤務していました。担当教科は「家庭科」です。ボタンが取れた時、毎日の食事、子育てや洗濯など、衣、食、住を通して考えられる暮らしそのものです。暮らしとは毎日の生活ですから、私は「人が生きる力」を教えていくのが家庭科だと考えています。これからの時代は男性も家事や育児に参加していく機会がもっと増えていくと思います。授業を通してその社会に適応した土台が作れるように、日々努力していきたいと思います。まだ、わからないことばかりですが、精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

川田　善久
（理科）

四月初旬に江田先生の後任という大役を仰せ付かり、二か月が経ちました。この間、みなさん一人ひとりの挨拶や礼儀正しさ、学問への探求心の強さに感激し、そして、みなさんと一緒に学びあうことができる幸せを噛み締めています。

これからも、みなさんにとって毎回の授業が実り多い時間となるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

上野　光正
（事務長）

金融、商社、保険会社と三十三年の社会経験を活かし、平成十九年九月一日付で学校法人宇都宮学園に採用になり、本年度四月一日付で母校に帰り事務を執ることになりました。

企業の三十年は新たな三十年に向かう改革が必要と云われ、善きDNAを如何に正しく継承出来るかが企業繁栄に繋がると言われています。昔の良いところは何か起これば皆が集まり皆で考え、事にあたったところです。本校のOBとして三敬精神、ライオン主義の教えは必ず社会に出て役に立つことを経験者として伝えていきたいです。

資格検定取得状況（五月十六日現在）

全商パソコンスピード認定

一級
鈴木　和裕

二級
新田　卓哉

三級
鈴木　章太　青木　貴寛
雨宮　涼太　大塩　啓太
鈴木　久義　高松　佑平
田崎　正一　中川　陽介
藤田　一樹

実用英語技能検定

準一級
堀　健人

二級
吉村　昌泰　磯崎　要

準二級
小森　剛　古口　哲
伊澤　大介　大勝　基裕

三級
海賀　皐暉　金田　幸大
佐藤　直也　高橋　克明
篠崎　裕太　角南　嘉一
吉田　駿介　吉澤　健太
森下　裕貴　八本　佑介
福田　貴紀　志岐　尚弘
高藤　哲也　塚原　敬浩
佐藤　元　大金　拓矢

日本漢字能力検定

準二級
小森　剛

三級
笹沼　翔太　高松　佑平

実用数学技能検定

三級
足立　透

平成二十年度資格検定試験スケジュール

【簿記検定】
六月八日(日)　日商
六月二十二日(日)　全商
七月十三日(日)　全経
十一月十六日(日)　日商
十一月二十三日(日)　全経
十二月十四日(日)　北関東
一月二十五日(日)　全商
二月十五日(日)　全経
二月二十二日(日)　日商

【珠算・電卓検定】
五月十七日(土)　全経
六月十五日(日)　全商
七月十九日(土)　全経
十月十八日(土)　全経
十一月九日(日)　全商
十二月六日(土)　全経
二月二十一日(土)　全経

【情報処理検定】
七月十一日(金)　日検
九月二十八日(日)　全商
十月十日(金)　日検
十二月十二日(金)　日検
一月十八日(日)　全商
二月十三日(金)　日検

【ワープロ検定】
六月二十九日(日)　全商
七月十一日(金)　日検
十月十日(金)　日検
十一月二十三日(日)　全商
十二月十二日(金)　日検
二月十三日(金)　日検

【パソコンスピード認定】
七月十一日(金)　日検
十二月十二日(金)　日検
二月七日(土)　全商

【商業経済検定】
二月一日(日)　全商

【英語検定】
六月十三日(金)　実用
九月二十一日(日)　全商
十月十七日(金)　実用
一月二十三日(金)　実用

【日本漢字能力検定】
七月十一日(金)　実用
十月三十一日(金)　全商
二月十三日(金)　実用

【実用数学技能検定】
七月十二日(土)

【普通救命講習】
五月八日・十三日・十四日
二十七日・二十八日

【高所作業特別教育】
六月十七日・十八日

【フォークリフト特別教育】
七月七日・八日・九日

【アーク溶接特別教育】
七月十九日～二十一日

【食物調理技術検定】
六月二十七日(金)

輝け!!文星健児
～部活動報告～

四月から五月にかけて、県内各会場で第49回栃木県高等学校総合体育大会（以下県総体）が開催されました。その主な結果を紹介します。

※（英）＝英進科／（普）＝普通科
（ビ）＝総合ビジネス科

陸上競技部

古渡選手県総体2種目を制覇!! 関東へ

五月十日(土)から十三日(火)に行われた県総体において、古渡亮太選手（普二年）が砲丸投げ、円盤投げの2種目を制覇した。

四月に行われた第54回栃木県陸上競技春季大会では2種目とも優勝を譲り、雪辱の思いで今大会に臨んだ古渡選手。気魄の投擲で見事に優勝を勝ち取り、六月二十日(金)から東京都駒沢陸上競技場で行われる関東大会出場を決めた。

【関東大会出場選手】

◆古渡　亮太

【砲丸投げ】　14メートル55（優勝）
【円盤投げ】　41メートル80（優勝）
【ハンマー投げ】　45メートル72（6位）

◆石原　高志（普二年）

【ハンマー投げ】　47メートル11（3位）

◆坂本　雄也（普二年）

【円盤投げ】　37メートル66（3位）
【砲丸投げ】　12メートル56（6位）

◆田宮　功一（普三年）

【3000メートル障害】　9分48秒58（6位）

卓球部

団体2位で関東出場 個人・ダブルスも活躍

五月四日(日)から六日(火)にかけて行われた県総体に本校卓球部が出場した。

大会初日に行われた団体戦。予選トーナメントを順調に勝ち上がり、決勝リーグで真岡、青藍泰斗、作新学院と覇を競い合った。本校卓球部は作新学院に敗退。優勝を逃すも、真岡、青藍泰斗を破り、見事2位で、五月三十一日(土)、六月一日(日)に群馬県ぐんまアリーナで開催される関東大会出場を決めた。

また、2日目の個人戦で鈴木誠選手（普三年）が3位、最終日のダブルスで鈴木誠・和氣裕貴（普三年）ペアが2位で関東大会出場を決めている。

【団体登録メンバー】

鈴木誠、和氣裕貴、佐藤旺仁慈(普二年)、田村孝太(普二年)、神長一充(普二年)、大竹広之(普二年)、阿久津友志(普二年)、堀光希(普一年)

柔道部

団体3位入賞 関東大会へ

五月十日(土)、十一日(日)に行われた県総体で、本校柔道部が団体で3位入賞を果たした。

トーナメント準決勝。対するは強豪白鴎大足利。力及ばず敗退するも、3位決定戦で作新学院を下し、五月三十一日(土)、六月一日(日)に埼玉県上尾市で開催される関東大会に歩を進めた。

【団体登録メンバー】

塩沢篤(普三年)、山﨑友敬(普三年)、寺田浩隆(普三年)、金澤勇貴(普三年)、杉山明博(普三年)、永井弘平(普三年)、阿久津智洋(普二年)

テニス部

県総体団体3位入賞 森下・八本ペア四強入

四月十九日(土)二十日(日)、五月五日(月)に行われた県総体に本校テニス部が出場した。

団体トーナメント準決で作新学院に敗れたものの、3位入賞を果たした。

また、ダブルスにおいて、本校の森下裕貴（普三年）・八本佑介（普三年）ペアが出場し、準決勝で足工大附属の鈴木・野原ペアと対戦。負けられない一戦であったが、力及ばず敗退。惜しくも決勝進出を逃した。

森下・八本ペアは県総体での関東大会出場は逃したものの、3月下旬に行われた栃木県ジュニア選手権大会において、関東ジュニア選手権大会（千葉県白子にて七月開催予定）に、ダブルス（18歳以下）での出場を決めている。また、酒井竜馬選手(普一年)も、同大会にダブルス（16歳以下）での出場を決めた。県代表として大いに活躍してもらいたい。

バスケットボール部

団体戦3位入賞

五月十日(土)、十一日(日)に栃木市体育館で県総体（ブロックトーナメント決勝、決勝リーグ）が行われた。

本校バスケットボール部はブロックトーナメント決勝で鹿沼東を破り、決勝リーグに歩を進めた。

他のブロックの覇者宇都宮短大附属、作新学院、そしてライバル宇都宮工業と争った決勝リーグ。主力メンバーを欠く中健闘するも、力及ばず作新学院、宇都宮工業に敗退。悔しい3位入賞となった。

ホームルームバス旅行

四月二十五日(金)にホームルームバス旅行が行われ、東京ディズニーシーを訪れました。クラス毎にバスに乗り、みんなでにぎやかに出かけるこの行事は、入学後やクラス替え後に新しい友だちを作る機会であり、また友だちのいつもと違った一面を知る機会にもなります。

前日まで降っていた雨で天候が危ぶまれましたが、当日は見事な晴天。「スプリング・カーニバル」のイベントでたくさんの花が彩る園内を、生徒達は思い思いに楽しんでいるようでした。一番人気は新アトラクションの「タワーオブテラー」と、6種類の味のポップコーン。旅行に参加できなかった友だちにおみやげを買っている姿も見られました。また、園内ではクイズラリーに参加、参加賞にはディズニーのクリアファイルをいただきました。

HRバス旅行のスナップは8ページに載せています。

ようこそ!

現在、英進科二年一組には、ドイツからの留学生ムーレンメイステル・フローリヤン君が在籍しています。日本の文化を学ぶために四月に来日し、ホームステイをしながらクラスの仲間と共に授業や学校行事に参加しています。先日のHRバス旅行では初めてTDS(ディズニーシー)を訪れ、とても楽しい思い出になったそう。日本語は現在勉強中でクラスメイトから教わることも多いそうですが、英語は得意なので英会話の練習相手になっているそうです。

また、趣味のドラムを活かすべく本校和太鼓部に入部。四月二十二日（火）にはコンセーレで行われた留学生との交流パーティーでの演奏に参加しました。

フローリヤン君は来年一月まで在籍の予定。それまでに日本語が上手になり、多くの思い出を作ってもらいたいものですね。

中学校

本当の「夢」を持とう

教務主任
舘野　弘行

生徒の皆さんは、人に「夢は何ですか。」と問われた際、はっきりと答えることができますか。私が思うに、数人は、自信を持って答え、その理由まではっきりと答えることができるかもしれませんが、大多数の人は、憧れを答えるに止まり、その理由まで答えることはできないのではないでしょうか。なぜ憧れでない、はっきりと自信を持って答えることのできる「夢」を持つことは難しいのでしょう？

それは、目先のことばかりに気を取られ、真剣に自分と向き合うことを無意識に避け、今まで過ごしてきてしまったことと、さまざまな事を多面的に捉え考える能力がまだ十分に養われていないからではないかと私は思うのです。打開策としては、「いったい自分は、どんなことに興味があり、どんな事をしてみたいのか。」というような問いかけを自分に投げかけてみることです。このことと真剣に向き合い、一つの「目標」を見つけてみましょう。

例えば、授業では英語に一番興味があるので、「英語検定三級合格」という身近な目標を立ててみます。目標が決まったら、今度はその目標を達成できるよう努力をしてみるのです。最初は難しいかもしれませんが、すぐに諦めず根気強く続けることです。この努力するという過程が「夢」を育むための最も重要なプロセスとなるのです。なぜなら、努力することは「学ぶ」ことですので、知識や視野を広げる大切な機会となるからです。「英語検定三級合格」という目標達成に向け努力することが、英語の重要性を学ぶきっかけになるかもしれないし、何より合格を実現できれば、努力は必ず報われるということを実感できることにもなるからです。そのことで次の目標も立てやすくなり、次は「バスケットボールで県大会に出場する」といった勉強以外のことにも目が向き、実践に向けた努力の過程もより取り組みやすいものになるはずです。たとえこの目標を達成できなかったとしても、努力した過程で学んだことは計り知れない自分の財産となるのです。

このように比較的取り組みやすい目標の設定と、目標達成への努力を繰り返すことで、人間としての器が少しずつ大きくなり、物事を多面的に捉える能力が培われていくはずです。そうすれば、単なる憧れとは違った本当の「夢」を持つことも可能になるはずです。

中学時代は三年間というとても短い期間で、あっという間に過ぎてしまうものです。しかし、本校は幸いにも中高一貫の学校です。高校受験で立ち止まることなく、じっくりと本当の「夢」探しに挑戦できますので、大いにチャレンジしてみてください。また、本校の先生方は、皆さん全員が本当の「夢」を持てるよう全面的にバックアップしますので、何でも気軽に相談してください。

クラス担任より

3年1組担任
稲澤　雅夫

中学生活も三年目を迎えました。大人っぽい発言もするようになり、幾分風格も付いてきたように感じます。気分的にも余裕が出てきたことでしょう。ここで問題になるのが「慣れ」です。今までの生活や行事を通して「もう分かっている」ことがたくさんあります。

「ある場面でどう行動したらよいか予想できる」これは良い慣れです。それゆえに、「緊張感がなくなり、深く思考することなく惰性的になる」これは悪い慣れです。中学校の最上級生として、君たちにはリーダー性が求められます。今後、より活力に満ち溢れた中学校になっていくかどうかは、君たちの日常の行動にかかっているといっても過言ではありません。そのためには、まず自分たちの足元をしっかりと見つめ直し、固めていかなければなりません。良い意味でますます本校に慣れ親しんでいって下さい。大いに期待しています。

2年1組担任
大豆生田 剛志

「明るく素直で元気。そして互いが互いを認め合うことができるクラス」これが昨年一年間で実現できたクラスの素晴らしい雰囲気だと感じています。昨年から引き続き担任を任され、一人ひとりが着実に成長する姿を間近に見られるのは本当に嬉しいかぎりです。

皆さんが過ごしている二年生という時期は、中学校生活において非常に大切な時期です。まず学業面では、受験（＝学力診断テスト）に向けた実力を付けていくためのスタートを切るのがこの二年生という学年だからです。自分自身の到達目標を明確に持ち、心機一転打ち込めることを期待しています。また、生活面においても、この素晴らしい雰囲気を保ちながら、「互いに切磋琢磨できるクラス」を実現していきたいですね。私自身も皆さんと共に成長していきたいと考えています。この一年間、良い緊張感を保って頑張りましょう。

1年1組担任
木村　憲子

担任、副担任合わせて十九人で、附属中第四期生としてスタートすることができました。お互いに緊張した雰囲気で学校生活がスタートし、すぐに二泊三日の宿泊体験学習に出かけました。一年生だけの班で、二日間の宿泊はお互いに相手を知るとても良い機会になったようです。私の心配をよそにあっという間に友達を作り、あちこちで楽しそうに話をしている姿が見られました。また、冒険活動では、三学年縦割り班で活動し、様々な先輩たちと交流を深めることができたことと思います。

クラス目標は全員で意見を出し合い、「勉強とスポーツを頑張るクラス」と「元気で明るいクラス」の二つに決まりました。勉強と部活を両立して頑張りたいという強い意思が感じられるいい目標であると思います。一年間何事にも一生懸命に挑戦するクラスに成長していってほしいと願っています。

中学校事務長

伊藤　正孝
(事務長)

宇都宮文星女子高校（旧宇女商）で二十五年、文星附属高校（旧宇学）で十年、商業科の教員として勤務いたしました。その後、事務長として文星女子高に三年勤務し、本年度より附属中学校の事務室に異動して参りました。

皆様のお役に立てるよう事務職員一同で応援していきますので、生徒の皆さん、それぞれの夢に向かって一生懸命努力してください。

新任教員紹介

阿久津　俊彦
(保健体育)

今年度から保健体育を担当します阿久津です。教師になり二ヶ月、毎日充実した日々を送っています。運動やスポーツを通じて、皆さんの学校生活がより充実したものになるようサポートしていきたいと思っています。新米教師ですが、全力で頑張りますのでよろしくお願いします。

阿部　陽介
(理　科)

本校に勤務し、早くも二ヶ月が過ぎようとしています。これまで、授業や行事等で生活を共にし、皆明るく、礼儀正しく、それぞれが個性を持ち、その個性を発揮できる魅力的な集団だと感じています。

そんなみなさんに一言。この文星で「こんな人になりたい」という自分なりの理想を持ってください。理想を掲げ、思い続け、努力し続ければ必ず自らの理想に近づくことができます。理想を追い求めることは決して楽なことではなく、辛い思いのほうが多いかもしれません。だが、理想を持っている人は一日一日をより大切にすることができます。なにより、頑張っている人は、周りの人からは、とても輝いて見えます。みなさんが輝き、理想に近づけるよう、一所懸命応援していきます。

ジュヴィ アベシャ
(英会話)

このたび、教職員の一員として、またALTとして、本校で英語を教える機会をいただけたことは私の名誉であります。私は「教育は知的な財産」であると信じています。つまり、お金を貯蓄するのと同じように、勉学に励めば励むほど、「知識」という財産が自身に貯まっていくのです。ことばは教育の一部であり、英語はどのように教えられるべきなのかということについては、教育者の間でさまざまな意見が述べられています。私は、どれだけ英語を好きになって、どれだけ熱心に勉強できるかが、英語学習の成功の鍵であると考えています。学習者に興味や意欲がなければ学習は成り立たないのです。私の授業では文法、音読、文章を書くこと、語彙構築、会話等総合的に英語を教えます。授業の中で、生徒の皆さんが誰よりも英語が得意であると感じられるような雰囲気をつくることが私の目標です！

中学校教員紹介

平成二十年度の中学校教員です。どうぞよろしくお願いします。

学校長　上野　憲示
副校長　上野　敬子
教頭　阿久津　功
教務主任　舘野　弘行
中学主任　山本　誠一
中学副主任　中山　一郎
一学年
担任　木村　憲子
副担任　阿部　陽介
二学年
担任　大豆生田剛志
副担任　大山　郁美
三学年
担任　稲澤　雅夫
副担任　阿久津俊彦
学年外
松本　悦子
安達可代子
齋藤　淳
大出　史恵
養護教諭
ALT
ジュヴィ　アベシャ
非常勤講師
（英）柏倉　功
（技）手塚　初男
（音）長島　啓子
スクールカウンセラー
佐藤　秀子

部活動状況

五月二日(金)から四日(日)にかけて行われた、中体連春季宇河地区大会の結果を報告します。

《ソフトテニス》
団体戦
本校　0—3　旭中
個人戦
枝・福山　1—3　陽西中
綱川・見坐地　0—3　陽南中

《バスケットボール》
本校 21（2—16、7—11、0—17、12—12）56 姿川中

《剣道》
個人戦
一回戦
横山　圭佑（本校一年）
対
横川中（高橋）
二回戦
対
陽東中（佐藤）
三回戦敗退
対
若松原中（中原）

三年生にとって最後の大会となる七月の総体では、県大会を目指して頑張ってもらいたいです。

各種検定取得状況

【実用数学技能検定】

四級　三年
乾　元
岡本源二郎
小倉一富史
押久保賢一
川喜田竜平
鈴木　亮平
手塚　遼
福山　尚人
船越　貴裕
溝口　陽裕
山中　諒佑
山根聡太郎

五級　二年
石井　健太
石川　康介
岡崎　響
小森　信之
高木　駿
綱川　倫宇
寺田　篤弘
永井　裕
長谷川　潤
見坐地一真
村上　大河
山崎　雅文
六角　秀明

【実用英語技能検定】

三級（二次）　三年
小倉一富史
川喜田竜平
溝口　陽裕

宿泊体験学習

～宇都宮市冒険活動センター～

中学校では、四月十日（木）から十二日（土）の二泊三日で、宇都宮市冒険活動センターにて宿泊体験学習を行いました。

一日目は、残念ながら雨が降る中での活動でした。上級生がリーダーとなり、緊張した面持ちの一年生と探検ゲームや野外炊飯などを縦割り班で行いました。野外炊飯では、材料として丸ごと一匹の鶏や米・野菜などが配られ、それぞれの班でメニューを考えて調理をしました。それぞれの班で、仕事の分担をスムーズに行い、協力し合っている姿が見受けられました。上手にできた班や失敗してしまった班がありましたが、それぞれ忘れられない思い出となったと思います。

野外調理実習の様子

二日目は天候にも恵まれ、ディスクゴルフやイニシアチブゲームを行いました。イニシアチブゲームとは、一人では解決できない課題に対し、グループのメンバー一人ひとりの能力を出し合い、協力しながら課題解決する活動です。この活動を通し、グループ内に信頼感や協力性がより生まれました。夜にはキャンプファイヤーを行いました。炎を囲みながらゲームや歌を歌い、この宿泊体験学習の中で一番の思い出になったことと思います。

今回の宿泊体験学習では、活動班を縦割りすることで、学年の枠を越えた交友関係を築くことができました。また、クラスはもちろんのこと、中学校全体の絆を深める学校行事となりました。

イニシアチブゲームの様子

INDY JAPAN IN 茨木

四月十七日（土）にツインリンクもてぎで行われた『INDY JAPAN 300mile』を観戦に行きました。レース前には、二足歩行のヒューマンロボット『ASIMO』が走るところや飲み物を運ぶ姿を見学しました。その後、ハローウッズに参加し、実際にレースで使用している環境にやさしい燃料（バイオエタノール）についての話や、森にすむ土壌菌（バクテリア）を使ったトイレなどを見学しました。肝心のレースは、残念ながら前日に大雨が降った影響でコースに水溜りができてしまい、観戦できませんでしたが、最先端の科学と自然との関わりについて学ぶ良い機会となりました。

ハローウッズの様子

中学生になって

一年生が本校に入学し、二ヶ月が経ちました。学校生活にも慣れてきた様子です。今回は、「中学生になって頑張りたいこと」という題で作文を書いてもらいました。その中から、四名の生徒の作文を紹介したいと思います。

一年一組　清水　達貴

文星附属中に入学して二ヶ月が経ちました。僕は、中学生になったときに立てた二つの目標を実行していきたいと思います。一つ目に、テストなどでよい点数を取れるように、勉強を頑張りたいと思います。特に、小学校の時のテストではうっかりしたミスが多かったので、簡単なミスをしないようにしたいと思います。

二つ目に、部活動を頑張りたいです。僕は、将棋部に入部しました。部活動にも慣れてきて、だんだんと楽しくなってきました。もっと将棋が強くなれるように努力したいと思います。この二つの目標を実現できるように一年間頑張りたいです。

一年一組　赤澤　美徳

僕がこの中学校に入って頑張りたいことは、勉強と部活動です。勉強の中でも特に、英語と数学を頑張りたいです。小学校の頃は、英語が得意ではありませんでした。なので、中学では得意教科にできるように頑張りたいと思います。数学は、小学校の頃から得意だったので、もっと頑張りたいです。

部活については、ソフトテニス部に入部しました。先輩たちはとても上手なので、僕も先輩たちのようにうまくなれるように練習を一生懸命にやりたいです。そして、大会に出て勝てるようになりたいと思います。また、文星中は、漢字検定や英語検定、数学検定などの検定試験があるので積極的に取り組みたいです。

一年一組　小林　弘和

僕がこの中学校に入って頑張りたいことは、二つあります。一つ目は、授業をしっかり聞き、自主学習を頑張ることです。小学生の時は、学校で出された宿題以外はやりませんでした。しかし、中学では難しい内容が多いので、予習・復習を中心に計画的に頑張っていきたいです。

二つ目は、部活動です。僕は、小学校からバスケットボールをやっています。中学では小学生の時とゴールの高さやボールの大きさが変わるので、慣れるまでとても大変です。しかし、先輩たちはみんな優しく丁寧に教えてくれるので、一緒に頑張っていこうと思います。勉強も部活も一生懸命頑張って両立できるようにしたいと思います。

一年一組　横山　圭佑

僕の将来の夢は、教師です。この夢を実現するために文星に入学しました。文星は、勉強も運動も良い成績を残しています。昨年は、勉強では東大に合格し、野球では佐藤選手がベイスターズに入団しました。僕も先輩たちのように勉強と運動が両立できるように頑張りたいです。最近は、学校生活に慣れてきたせいかよく友達と騒いでいてうるさいと怒られます。そんな僕ですが、あと六年間、同じ仲間と一緒に仲良く頑張っていきたいと思っています。

平成二十年度 学校行事

入学式　4月7日

HRバス旅行　4月25日

宿泊研修　4月10・11・12日